

令和 2 年度に 1 人 1 台端末とネットワークの整備を行い、令和 3 年度より授業改善を第一に、個別支援等多様な活用、環境整備、業務改善等、さまざまな分野で活用・改善を進めてきた。今後、教育のDXの流れの中で、1 人 1 台端末の効果的な活用によるデータの利活用・連携を進めていく段階であることが示されており、教職員の ICT 活用指導力向上のための研修の充実や、活用サポートするための支援施策等を計画・実行していく必要がある。

